

公益財団法人 8020 推進財団 令和 6 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録	
1. 事業名：	幼児期のう蝕罹患率の低下ならび乳歯列期から混合歯列期の口腔ケア及びかかりつけ歯科医受診勧奨を目的とした「しおり」や動画などを含む Web 活用による啓発活動
2. 申請者名：	一般社団法人横浜市歯科医師会 会長 吉田 直人
3. 実施組織：	一般社団法人横浜市歯科医師会
4. 事業の概要：	1) しおり 「1. 6 歳～3 歳児にかけてのう蝕罹患率が 10 倍に増加する」（横浜市、直近値 0.61%→5.1%令和 5 年）ことに対する周知を各区の福祉健康センターで行われている「1. 6 歳児乳幼児歯科健診」時に注意喚起の「しおり」（母子手帳サイズ）を配布することをまず横浜市都筑区で先行して開始しその後西区が制作、8020 推進財団助成金を用い横浜市保土ヶ谷区、泉区、金沢区を制作した。今回はさらに希望があった横浜市中区、磯子区、鶴見区、戸塚区に対して制作し各区の「乳幼児歯科健診時」に配布を開始した。最終的には横浜市内 18 区全てにおいて制作し、横浜市を全体においてこの「1. 6 歳～3 歳児にかけてのう蝕罹患率が 10 倍に増加」の減少を目指したい。 2) 「教えてめばえちゃん」アップデート 「横浜市歯科医師会」が制作している妊婦さんへ赤ちゃん、幼児のための歯、口腔の健康に対するの応援サイト「教えてめばえちゃん」のアップデートを行った 前回、「授乳」「離乳食」のアップデートを行ったが、今回はさらに離乳段階に分けての説明や、食事時の道具（ツール）についても加えた。 それに伴い、ホームページ全体のレイアウトの修正を行なった。
5. 事業の内容：	1、しおり（母子手帳サイズ：乳幼児歯科健診時、保護者の母子手帳に挟み込む） 表面：1. 6 歳～3 歳児にかけて「う蝕罹患率」が 10 倍に増加することに対するの注意喚起。 裏面：子供の歯の応援室「教えてめばえちゃん」の案内（QR コード表示） 各地区の乳幼児歯科健診実施医療機関 案内（QR コード表示） 各地区の歯科医師会のロゴ表示 基本的には以前から制作している内容は同じ。 各地区に合わせて、歯科医師会のロゴを配置、その横には各地区の会員診療所一覧が確認できる QR コードを表示。 ○ しおりの印刷枚数 （各地区の 1. 6 歳児健診対象者数を参考） 中区 900 枚 磯子区 1, 100 枚 戸塚区 2, 100 枚 鶴見区 2, 100 枚 2、「教えてめばえちゃん」のアップデート 1) 授乳～離乳について 授乳についての注意事項や離乳開始について悩みやヒントについて閲覧者がすぐに見たい情報に辿り着くようフローチャートを制作した。 2) 離乳（離乳食）について 前回の概論から 1 歩進み、離乳期を「初期、中期、後期、完了期」に分類し、それぞれの時期の悩みやヒントなどを掲載。 3) 離乳食や飲み物についての道具（ツール）を発育段階に合わせて説明。
6. 実施後の評価	「教えてめばえちゃん」ホームページはこれまでアップデートを重ねていき、それに伴い着実にアクセス数を増やしている。 また、他社からも転載などの依頼もきていて、認知度も上がってきている。 我々は、この「教えてめばえちゃん」ホームページ 1 つで、妊娠期から幼児期までの知りたい情報がすぐわかることを目指し、今後も動画などを追加してより充実したホームページを目指す。